

講習の名称	【選択】 Q-U アンケートを活用した学級づくり（初級）（中学校・高等学校）
講習の概要	Q-U アンケート結果の読み取りと活用に関する基本的な理解とともに、Q-U アンケート結果等に見る中学校教育の課題等に触れ、今後の教育のあり方を支援する方向性についても言及する。前者については、特定の学級事例における読み取りと活用に関する演習を含む。後者については、満足型学級を創り出すための具体的ななかかわりなどを、事例を交えて情報提供する。なお、養護教諭・栄養教諭以外は、学級担任であることが望ましい。チーム援助での対応が多い昨今、養教・栄教にも理解を求める。※【選択】 Q-U アンケートを活用した学級づくり（初級
担当講師	松崎 学（地域教育文化学部担当教授）
講習開設日	平成 30 年 8 月 5 日
開設時間	8:50～16:10
開催地	山形県山形市
会場・教室	基盤教育 1 号館 3 階 136
対象職種	教諭 養護教諭 栄養教諭
主な受講対象者	中学校学級担任であるかあるいは担任と連携できる教員
受講予定人数	30 人
受講者への連絡事項 (持ち物等)	配布資料を中心に講義とグループ演習を進めていきます。持ち物としては、筆記用具・蛍光マーカーなどをご準備ください。 参考書:基本的理解...河村茂雄(著)『学級づくりのための Q-U 入門』(図書文化社) また、Q-U 実施だけでは学級はよくなりせん。教師からのアプローチの改革が必要になります。それには、岸見一郎(著)『アドラー心理学入門』(KKベストセラーズ)および野田俊作・萩昌子(著)『クラスはよみがえる』(創元社)がおすすめです。 なお、河村式では『学級集団づくりのゼロ段階』『集団の発達を促す学級経営(中学校)』
評価基準	合格基準 ①全時間出席していること ②テストの得点が 60 点以上であること。
評価の観点	テストは Q-U アンケートと学級づくりに関する理解と応用の面から評価します。前者は、基本的理解に関するもので、Q-U アンケートの理解とその結果の読み取り、その背後に存在する学校心理学などの理論的理解など、後者は主に読み取ったクラス集団へのアプローチと苦戦している子どもへの個別アプローチの統合および一次的・二次的援助サービスの適正化といった側面です。他方で、自己評価等も求めます。
その他特記事項	事前に参考書をお読みいただくことは、より深い理解とその後の実践につながるものとなるでしょう。